小川赤十字病院　化学療法レジメン

対象疾患名	胆道癌		
申請レジメン名	GC+Durvalumab	催吐リスク	中等度
放射線治療併用	□有　☑無	根拠文献	NEJM Evid. 2022 Aug;1(8):EVIDoa2200015.
1コースの目安	1コース　21日	投与回数上限	☑有（ 8回）□無

レジメン内容

No.	抗がん剤名（溶解液等を含む）	標準的投与量	投与量注釈	投与方法	投与時間（投与速度）	上限量	Day 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	生理食塩液	100ml		中心静注	ライン確保・フラッシュ用		○							○													
2	イミフィンジ点滴静注用 生理食塩水	1500mg/body 250ml	*フィルター付きライン使用	中心静注	60分		○																				
3	生理食塩液	50ml		中心静注	5分		○																				
4	ハルトマン液 硫酸Mg補正液1mEq/ml	500ml 20ml		中心静注	60分		○							○													
5	生理食塩液	50ml		中心静注	5分		○							○													
6	20%マンニットール注射液	200ml		中心静注	30分		○							○													
7	パロノセトロン点滴静注バッグ アロカリス点滴静注 デキサート注射液	0.75mg/50ml 235mg 9.9mg	*マンニットールと同時に投与	中心静注	30分		○							○													
8	シスプラチン点滴静注用 生理食塩水	25mg/㎡ 500ml	*マンニットール投与終了後に投与	中心静注	60分		○							○													
9	ゲムシタビン点滴静注用 生理食塩水	1000mg/㎡ 100ml		中心静注	30分		○							○													
10	ハルトマン液 硫酸Mg補正液1mEq/ml	500ml 20ml	*ゲムシタビンと同時に投与	中心静注	90分		○							○													
11	デカドロン錠0.5mg	4mg/day		内服				分2	分2						分2	分2											

注意事項	備考（化学療法に必ず併用される特殊な手技・化学療法の中止基準）
＊レジメン名は、似た名称を避けるため変更することがあります。 ＊このシートは1コース分が記載されています。 ＊1回投与量の上限がある場合には上限量が記載されます。	デキサメタゾンは、耐糖能等によって適宜増減 イミフィンジは体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg。